

<学校教育目標> **自ら考え、主体的に判断し、行動する、心豊かで心身ともにたくましい子どもの育成**

め の と

7月 文責
夏休み突入 号

長崎市立女の都小学校 学校だより

令和3年7月19日 文責 校長：松田伊知郎

くめざす児童像>

- ① **あてを立ててすすんで学ぶ子**
- ② **ぞみをもってたくましく生きる子**
- ③ **もだちとみがきあう思いやりのある子**

今朝(19日)、とても嬉しいニュースが舞い込みました。一昨日(17日)に、近隣の方が公園の草取りをしていると、4年生女兒が3名、「何か手伝えることがないですか」と声をかけてきて、草取りを手伝ってくれたという話です。

また、7日の「長崎の宝」フィールドワークで校外学習をした6年生は、現地への路線バスでの往復の際、一般の方に席を譲るなどの行動を自然に行っていたという話もありました。このような行動、そしてそれができる人こそ「長崎の宝」ですね。

この4か月ほどの月日の中で、このような嬉しくなる言動がたくさんありました。本校が目指す『自ら考え、主体的に判断し、行動する、心豊かで心身ともにたくましい子ども』に向かって、とても良い成長をしています。学校では、終業式での講話にも入れて皆で喜び合いたいと思いますが、御家庭でもお子様の1学期の成長を褒めてあげてください。

～ 夏休みを安全に ～



ひと昔前は、夏の事故と言えば『火(花火使用)』『水(海水浴)』『金(ゆすり、たかりなど)』が中心だったように記憶しています。最近は、もちろんこれらも怖いのですが、密を避ける行動が定着してきたことから、これらの機会自体が少なくなったように思えます。新たな脅威となっているものは『病(感染症)』『熱(熱中症)』『災(豪雨・雷、風水害、土砂災害など)』、そして『N(ネットワブル など)』でしょうか。

『病』は、やはり「コロナウイルス」です。長崎はステージ1になりましたが、変異株を含めてまだ要注意です。特に『夏休み』『お盆』の時期とその後は、どのような状況になるのか想像もつきません。「マスク着用」「手指消毒」等を含めた感染症対策は、まだまだ必要です。

『熱』については、昨今の暑さは屋外だけのものではありません。また、屋内にいるときは油断するものですが、「マスク」を着用していることもあって給水不足になりがちです。もちろん、日差しが強い時の屋外は、ちょっとした買い物や散歩であっても気をつけましょう。

『災』は、様々な「災」が頻発しています。いくら経験や勉強を積んでも、多岐にわたる災害の全てを予想・予測するのは難しいことから、「経験や勉強+文明の利器」で対応したいものです。気象庁や気象台、様々な関連の情報による「アラート」「○○情報」に敏感になっておけば、ずいぶん違います。テレビやラジオ、スマホ等を使い、できればインターネットの情報を早く、確実にキャッチしたいものです。その後の行動については、家族で確認しておきましょう。

『N』は、まずは正しい使い方をすることです。恐れずに使うことが上達の秘訣です。但し、それを悪用しようと考えたり人を貶めようと考えたりする人が、世の中には居るということを知った上で、自分がそうならないことはもちろん、それに加担する羽目にならないようにしなければなりません。子供にはわかりにくいこともあるでしょうから、身近な大人が適切なアドバイスをしたり、場合によってはやめさせたりすることが重要です。

『車(交通事故)』はオールシーズンですね。最近は車が突っ込んでくる事故(事件)が多いので、どこに居ても安心はできません。但し、用心しておけばリスクは減るものです。学校の校地も、普段は車の乗り入れは少ないですが、放課後も含めて無いわけではありません。そうであれば、危なくないように遊ぶ場所や遊び方を工夫したり注意したりしなければなりません。運転者も、遊ぶ人がいることを想定した運転でなければなりません。

お互いのちょっとした用心が安全な生活につながります。

～ 長崎大水害の教訓を生かして ～



1982年7月23日、長崎で大水害が起きました。39年前の出来事ですが、長崎市や長与町も大きな被害が出ましたので、記憶に残っておられる方も多いことでしょう。

私は20歳（大学2年）でしたが、傘が折れるほどの豪雨と腰の辺りまで上がってきた水に浸かって、長崎大学から大手町にある友人宅に避難したことを思い出します。死者・行方不明者 299 名、長与町で午後 8 時までの 1 時間に振った雨量 187mm は、現在でも破られることなく、1 時間雨量の日本歴代最高記録となっています。

終業式の講話に織り交ぜて災害から身を守ることの重要性を説きますが、このような災害には二度と遭遇したくないものです。といっても、「大雨を防ぐ」ことはできないのでしょ
うから、「大雨」を「災害」にしないこと、またはできるだけ「災害」を小さくする「減災」
に努めなければなりません。災害時の行動を御家庭でも話題にしてみてください。

～ 20 日に「めのと（通知表）」を渡します ～

ご存じのとおり、昨年度から通知表の内容が変わっています。改訂された学習指導要領に
沿った変更です。本年度の「学校だより 6月②号」でもお伝えしましたが、今回の改訂は
3つの柱で指導を行っていますので、評価もこの3つの観点で行っています。

<3つの柱>

<通知表での表現>

「知識及び技能」…実際の社会や生活で生きて働く力

⇒ 「知識・技能」

「思考力、判断力、表現力」…未知の状況にも対応できる力

⇒ 「思考・判断・表現」

「学びに向かう人間性」…学んだことを人生や社会に生かそうとする力

⇒ 「主体的に学習に取り組む態度」

また、それぞれ「よくできる」「できる」「がんばろう」の3段階（1年生1学期のみ「で
きる」「がんばろう」の2段階）で評価をしています。「それぞれの段階の○がいくつある
か」ということが気になると思いますが、「どこがどんなふうによかったのか」「どこを
頑張ればいいのか」などの具体を親子で話すもとにいただければ幸いです。この評価が、
今後のそれぞれの子供の伸びにつながるようにしていきましょう。

～ 職員が替わります ～

7月21日で2名の職員が退職し、7月31日、8月1日にそれぞれ1名ずつの職員
が女の都小学校へ復帰します。児童とは、退職者は7月20日にお別れの挨拶を、復帰
者は8月9日に復帰の挨拶をする予定です。退職する職員、復帰する職員、そして女の
都小学校に、これまでと変わらぬ御厚情を賜りますようお願い申し上げます。

○ （7月21日退職） ⇒ （7月31日付 あおぞら学級担任）

○ （7月21日退職） ⇒ （8月1日付 2年A組担任）

また、7月14日に「ALT」が、全校児童に見送られて任期を終えました。
後任のALTは、わかりましたらお知らせします。

～ 登校日と2学期始業日の予定 ～

<8月> ※登校は通常のとおりです。

9日(月) 登校日 平和祈念集会(リモート)

全学年 11:35 下校

20日(金) 登校日 学級活動

全学年 10:10 下校

<9月> ※登校は通常のとおりです。

1日(水) 第2学期始業式

全学年 11:35 下校

～ まもなくです ～

7月25日(日) 9:30～11:30

育友会親子レクリエーション

コロナ禍の子供たちが楽しみを見出すた
め、感染防止を図りながら、育友会の皆
様がアイデアを練り、校区育成協も協力して
いただいての活動です。みんなで楽しみ
ましょう。